

## 「学習言語の評価と指導の実際」

### 概要

ことばの遅れ、言語発達障害、学習の躓きの原因は一つではない。知的障害、社会性・対人関係の障害、聴覚の問題など様々あるが、適切な支援内容や方法は背景原因の正確な解明から導かれる。残念ながら、WISCなどの標準化検査の結果は背景や原因、まして支援法を示してくれない。そのため言語聴覚士には原因を解明し、適切な支援を考えることができる資質が求められる。しかし、子どもの言語の問題を明らかにするには、speechとlanguageの違いやコミュニケーション言語と学習言語の違いについての認識が必要であること、子どもの指導は子どもの強さを生かし、できることからという指導の基本理念に基づくこと、自分の言語・学習指導の効果をみる視点やスキルが必要であるなど、評価や支援の実践に向けて取り組まなければならない課題が多々ある。今回は、実際の学童事例をとりあげ、学習言語の評価の実際、支援における教科学習の内容と言語指導の関係づけなどについて述べる。

### 講師

**田中 裕美子 先生**  
大阪芸術大学 初等芸術教育学科  
教授 言語病理学博士

**日 時** 2020年 **3月 20日** (金)  
**開場** 13:00～  
**講演会** 13:30～16:30  
(途中休憩があります)  
**会 場** 福山市立大学 中講義室D (研究棟2階)  
**主 催** 伊澤幸洋 (福山市立大学 教育学部 教授)  
西山逸子 (福山市立大学 教育学部 教授)



**趣 旨** 本セミナーは、子どもの発達支援に関する知識の普及を目指し、教育・保育・心理・福祉・医療関係者を対象としています。

**参加費** 無料

### お申し込み方法

①名前 (ふりがな)、②所属、③電話番号、(④送信用と異なる場合は返信用メールアドレス) をご記入の上、E-mailまたはFaxにて、福山発達支援セミナー事務局へお送り

交通アクセス〔福山駅からバスで〕

②番のりば「手城経由鋼管病院線」→「福山市立大学」下車すぐ

⑩番のりば「まわローズ」→「リーデンローズ入口」下車、徒歩10分

駐車場

大学から市道福山港沖野上線をはさんで東側に約60台分、身体障害者用2台分

※駐車場にかぎりがございますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

〔お申し込み先・お問い合わせ先〕

E-mail : s.hattatsu@fcu.ac.jp FAX : 084-928-1248